知ってほしい、議会のこと

草津市 議会だより

令和7年8月1日
発行
No.196

令和７年６月定例会号

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く障スポ

第24回全国障害者スポーツ大会 2025

- 座談会　障スポ（水泳、バレーボール）　P２、３
- 審議された主な議案　P４、５
- 審議結果、10月定例会の開催予定　P６
- 18人が市政を問う 一般質問　P７～11
- 知ってほしい、議会の活動　P11、12

草津市 たび丸

●発行：草津市議会　●編集：草津市議会広報広聴委員会

競技日程 10月25日(土)・26(日)
会　　場 水泳　インフロニア草津アクアティクスセンター(市立プール)／バレーボール　市立総合体育館
問い合わせ (一社)滋賀県障害者スポーツ協会　Eメール.info@shigassk.net／TEL.077-522-6000／FAX.077-521-8118

聴いて伝える みんなのひろば

❶競技を始めたきっかけ
❷障スポに参加する意気込み
❸競技活動の中での課題
❹草津市はどんなまち
❺こどもたちにとってどのような未来を望むか
❻市議会に期待すること
❼今後の目標

バレーボール

身体（聴覚）障害、知的障害、精神障害のある選手が出場します。草津市で開催の精神障害の部は、ソフトバレーボールを使用し、男女混合で実施します。

▲練習の様子（野洲市なかよし交流館）

❶中学生でバレー部へ入部し、社会人になっても続けていました。精神障害の部を知ったのは、B型作業所①で働いている仲間からの声掛けがあったからです。バレーボールは、チームメイト全員がボールを触り、つないで完結するスポーツです。思いやりや相手を気遣う気持ちを持って、助け合うことがとても大切です。普段の生活でも、困りごとがあれば皆で助け合える、雰囲気の良いチームです。

❷とても気合が入っていて、市立総合体育館の広いコートに立つことを想像すると、わくわくする気持ちと緊張感があります。私たちが笑顔で楽しむ姿を見せることで、同じ障害のある人に勇気を与えられると思っていて、「みんなで全力で楽しもう」をチームの目標に掲げています。

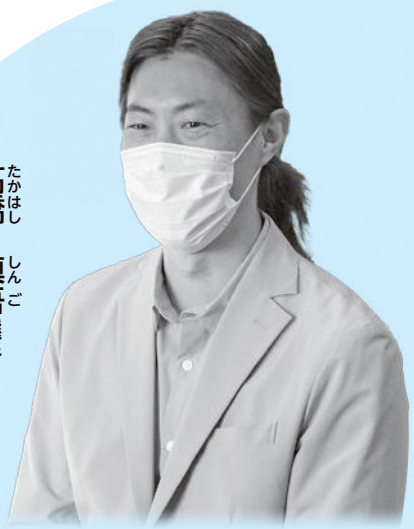
❸私のチームは優しい人ばかりです。反面、お互いを思いすぎて、自分がしんどくなることがあります。相手を思うことは良いことではありますが、相手を信じて、少し自分勝手になれたら、チームとしてさらに成長できるかなと思います。

❹きょうだいが草津に住んでいるため、以前からよく訪れていました。当時から都市開発が進んでいると感じていましたが、私も草津へ通勤するようになってからは、さらなる変わり様に驚きました。自然も大きな公園もあり、こどもも過ごしやすいと思っています。
de愛ひろばは、帰り道に散歩することがあるのですが、とても落ち着く場所です。堂々と過ごせる場所となることを願っています。

❺私が勤める会社を利用するのは、重い障害のある子が多く、何も知らない人がその子たちの行動を見て驚かれることがあります。それも仕方がないことですが、将来は障害のあるこどもたちも

❻この仕事をしていて気づいた困りごとは、雨の日に気軽に遊べる室内広場が少ないことです。障害のあるこどもも、年齢制限なく遊べる室内広場やアスレチックがあればよいと感じています。

❼チーム内にはバレーボールの競技経験者が少ないのですが、皆がレベルアップしたい気持ちを持っています。そこで、私のこれまでの経験やスキルを生かし、チーム全体が盛り上がるようにしたいです。また、けがをして復帰が難しいメンバーもいるので、「けがをしないこと」も目標に掲げています。



髙橋（たかはし） 慎吾（しんご）選手
（ポンポンズ副キャプテン）

①B型作業所
障害や難病のある人が、雇用契約を結ばずに、働く訓練や生産活動の場を提供する施設。

障害のある人もない人も勇気をもってスポーツを楽

市内で開催される「わたSHIGA輝く障スポ」の正式競技である水泳とバレーボール。今号では、草津市にゆかりのある滋賀県代表チームの選手にお話を伺いました。

障スポトップページ
〔わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025 公式サイト〕

水　泳

身体障害のある選手と知的障害のある選手が出場します。自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライの各25メートルおよび50メートル、200メートルリレー、200メートルメドレーリレーを実施します。

❶当初はリハビリ目的でしたが、滋賀県で障スポが開催されることを知り、参加したいと思いました。水中での動きは、関節への負担が少なく転倒しにくいので、障害者でも、ある程度思い切って動くことができます。反復的なリハビリでは続かないことでも、スポーツとして体を動かし、大会への出場などの目標ができることにより、生きがいとなっています。そのことで競技を通して生きる世界が広がり、たくさんの方々と出会えるチャンスができました。

❷素晴らしい市立プールができて、さらに地元開催となると選手は皆、熱い気持ちになっていると思います。滋賀県から全国へ障害者スポーツの魅力を発信できるように尽力したいです。

❸過度な練習は体の負担になることもあるので、練習と休息のバランスが大切です。障害の特性に合う形があり、正解を見つけることは難しいのですが、それが楽しみでもあります。また、障害者スポーツは誘導や介添えなどが必要なので、協力してくださる方を増やすことが課題です。

▲練習の様子（市立プール）

❹活気に溢れ、自然と都会が融合した素晴らしいまち。老若男女、障害者にも暮らしやすいまちだと思います。

❺進学や就職等で一時的に草津市を離れても、「戻ってきたい」と思ってもらえるような、あたたかいまちになってほしいです。

❻国スポ・障スポをきっかけに、市民の方々にスポーツをさらに身近に感じていただけるような取組を行っていただき、それを「健幸都市くさつ」につなげてほしいです。

❼自身は障害を負って、小さい頃からの夢を諦めた経験があり、約20年間何事にもチャレンジする意欲が湧きませんでした。いまだに当時を思い出し、辛くなることもあります。しかし、ほんの少しの勇気で新たな夢を見つけることができました。似たような境遇の方々に、どんな小さなことでも一歩踏み出すきっかけを与えられる存在になれればと思っています。年を重ねておじいさんになっているかもしれませんが、元気でいる限り、次回の滋賀県大会にも出場し、議会だよりに再び呼んでいただけることも目標にしています！

津田（つだ）祐樹（ゆうき）選手（滋賀友泳会）

審議された主な議案

文教厚生常任委員会

【議第46号】財産の取得につき議決を求めることについて

全員賛成

小学校の学習者用端末の取得

（事業の概要）小学校で使用する１人１台の学習者用端末iPadを取得する。台数は、8,632台で価格は4億3,999万9,252円である。

●審査における質疑応答／意見

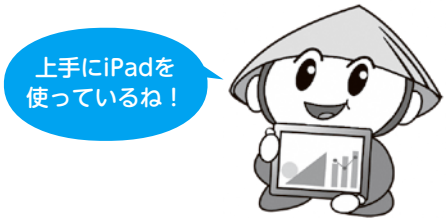
議員　今回の更新では、利活用の仕方や新たに取り入れる変更点はあるのか。

市　現在使用している協働学習ソフト②やデジタルAI型ドリルなどを活用し、今後新たな利活用を探っているところである。

議員　保護者や教諭等からは、授業中も一般のコンテンツを見ることができると聞いている。例えば、フィルタリング③などの措置はできないかと考えているが、そのような現状の把握はどのようにしているのか。

市　フィルタリングソフトに関しては、現場からの声を既に把握しており、現在使用しているソフトもある。利活用がより適切に行えるよう、今後は種類の検討を進めるとともに、現場での利用目的に適したものを選定し導入していく。

▲iPadを使用している児童の様子



総務常任委員会

【議第48号／49号】契約の締結につき議決を求めることについて

全員賛成

南笠東小学校の予防改修工事にかかる契約締結

（事業の概要）南笠東小学校では開校以来37年間、大規模な改修工事をしていないことから建物や設備の老朽化が懸念されるため、予防改修工事を実施することで学校施設の長寿命化を図る。このことから南笠東小学校予防改修工事（建築・電気）の契約を締結する。工期はともに契約締結日から令和８年10月30日とする。

●審査における質疑応答／意見

議員　２年にわたる工事期間について、教育環境への配慮として、短期間で工事を終える方が影響が少ないと考えるが、工事期間の検討について伺う。

市　教室棟と特別教室棟の２棟を工事するため、１年では工期が収まらず、令和７年度・８年度と連続する工事を同一業者へ発注することで早期の工事完了を見込んでいる。

議員　教育上の影響を最小限に抑えるため、夏期休暇等、こどもたちが休みの時期に集中して作業をする計画があるのか伺う。

市　工事範囲が広いため、授業をしている時も工事をすることになる。そのため、仮設校舎を先に建設し、２学期から仮設校舎に移動して、授業を行うことになる。給食の搬入において影響がないよう、夏期休暇中に配膳室や廊下などの共用部分を優先的に工事するよう調整を行う予定。

②協働学習ソフト
学習者用端末等の画面を他端末で共有することができる等、授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を支援するためのツール。

③フィルタリング
違法・有害なウェブサイトや不適切なコンテンツへのアクセスを制限するための機能。

６月定例会について

令和７年６月６日から６月27日まで６月定例会を開き、議案20件が市長から提出されました。なお、議員からは、意見書案５件を提出しました。

６月定例会中の６月20日から25日までの各常任委員会に付託された条例案や予算案などを慎重に審査した中から、いくつかの質疑等を要約してお伝えします。

産業建設常任委員会

【議第45号】草津市立社会体育施設条例等の一部を改正する条例案

賛成多数

都市公園条例の一部改正に伴う都市公園施設の使用料の見直しおよび利用料金制の一部導入

（事業の概要）令和８年度の指定管理者の更新に合わせて施設に係る使用料の見直しを行うもの。使用料の見直しは、弾正公園テニスコート・草津グリーンスタジアム・YMITアリーナ（くさつシティアリーナ）での各種使用料である。

●審査における質疑応答／意見

議員　使用料の見直しで、どれだけの増収を見込んでいるのか。

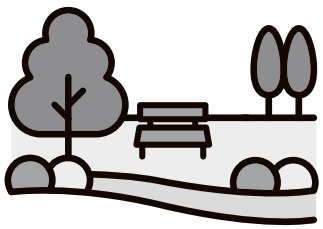
市　施設面で、73万円と電気代の高騰分46万円を合わせて約120万円と考えている。

議員　使用料から利用料金制にするとしているが、メリットは何か。

市　指定管理者が、独自でイベントを開催するなどの経営努力が発揮され、市民サービスの向上につながると考えている。

議員　今後のスケジュールはどのようになるのか。

市　６月議会で議決されれば、11月に指定管理者選定を行う。今回は、あくまで上限額の設定であることから、YMITアリーナ（くさつシティアリーナ）と草津川跡地公園の区間２・区間５の利用料金制の導入の具体的な内容については、今後、指定管理者と協議していく。



文教厚生常任委員会

【議第45号】草津市立社会体育施設条例等の一部を改正する条例案

賛成多数

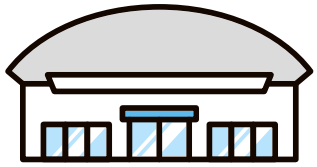
草津市立社会体育施設条例の一部改正に伴う社会体育施設の使用料の見直し

（事業の概要）令和８年度の指定管理者の更新に合わせて施設に係る使用料の見直しを行うもの。使用料の見直しは、総合体育館・野村運動公園・ふれあい運動場・ふれあい体育館・武道館・三ツ池運動公園での各種使用料である。

●審査における質疑応答／意見

議員　今後、人件費の増加など、さまざまなインフレの要因が想定される中、市民サービスに影響が出ないよう、指定管理者による安定的な施設運営の確保に向けた柔軟な対応を考えてほしい。

市　令和８年度からの次期指定管理者については、今年度に募集を行うことになるが、指定管理料の公募上限額の算定にあたっては、今回の使用料の見直し内容を反映するとともに、直近の物価水準や実績等を勘案しながら必要額を算定することとしている。また、今年度から賃金スライド制度④を導入したことや、光熱費の高騰に対する支援の要否についても、今後の社会情勢を見ながら判断していく。



④賃金スライド制度
社会一般の雇用労働環境の目安である賃金水準に一定以上の変動が見られた場合に、指定管理料の見直しを行う仕組み。

令和７年６月定例会

議決結果一覧表

議員別の表決結果はHPで見られます。

議案番号	件　名	付託先	結果
議第38号	専決処分の承認を求めることについて	即決	承認
議第39号	専決処分の承認を求めることについて	即決	承認
議第40号	財産の取得につき議決を求めることについて	文厚	原案可決
議第41号	令和７年度草津市一般会計補正予算（第１号）	予算	原案可決
議第42号	草津市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例案	総務	原案可決
議第43号	草津市職員の育児休業等に関する条例および草津市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	総務	原案可決
議第44号	草津市税条例の一部を改正する条例案	総務	原案可決
議第45号	草津市立社会体育施設条例等の一部を改正する条例案	文厚産建	原案可決
議第46号	財産の取得につき議決を求めることについて	文厚	原案可決
議第47号	財産の取得につき議決を求めることについて	文厚	原案可決
議第48号	契約の締結につき議決を求めることについて	総務	原案可決
議第49号	契約の締結につき議決を求めることについて	総務	原案可決
議第50号	平井町財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	即決	同意
議第51号	矢橋町財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	即決	同意
議第52号	駒井沢町財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	即決	同意
議第53号	山田町財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	即決	同意
議第54号	草津市職員懲戒審査委員会委員の任命につき同意を求めることについて	即決	同意
議第55号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	即決	別段異議はない
議第56号	契約の締結につき議決を求めることについて	総務	原案可決
議第57号	契約の締結につき議決を求めることについて	総務	原案可決
意見書第５号	米の価格の抑制および安定供給を求める意見書	即決	原案可決
意見書第６号	アメリカの関税措置に対応した企業支援策の拡充を求める意見書	即決	原案可決
意見書第７号	「トランプ関税」撤回を米国に要求することを求める意見書（案）	即決	否決
意見書第８号	物価高騰の緊急対策として消費税５％減税の実施を求める意見書（案）	即決	否決
意見書第９号	所得税法第56条の廃止を求める意見書（案）	即決	否決

〔付託先〕議案の審査を行う所管委員会。なお、付託しない場合は、本会議で即決。

議会を傍聴しませんか

令和７年10月定例会（予定）

日	月	火	水	木	金	土
10/12	13	14	15	16	**17** 10:00～ 本会議 開会	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	**28** 10:00～ 一般質問	**29** 10:00～ 一般質問	**30** 10:00～ 一般質問	**31** 9:30～ 総務 常任委員会	11/1
2	3	**4** 9:30～ 文教厚生 常任委員会	**5** 9:30～ 産業建設 常任委員会	**6** 9:30～ 予算 常任委員会	**7** 9:30～ 決算 特別委員会	8
9	**10** 9:30～ 決算 特別委員会	**11** 9:30～ 決算 特別委員会	**12** 9:30～ 決算 特別委員会	13	**14** 10:00～ 本会議 閉会	15

日程は、都合により変更になる場合があります。日程の変更は、ホームページでお知らせします。

傍聴方法

- 本会議の受付　市役所４階　議場傍聴席
  - ❶傍聴者名簿に記入
  - ❷傍聴資料を受け取り入場
- 各委員会の受付　市役所３階　議会事務局受付
  - ❶傍聴者名簿に記入
  - ❷各委員会室前にて傍聴資料を受け取り入場

インターネット中継視聴方法

- 本会議の様子はこちらから視聴できます。

会議録検索方法

- 会議録はこちらから検索・閲覧できます。

質疑および一般質問

6月17日、18日、19日には、18人の議員が、議案に対する「質疑」や市政に関する方針や考え方などについて質す「一般質問」を行いました。
質問と答弁の内容を一部要約して紹介します。

横江　政則　輝勢会

湖岸域における湖上観光

議員　観光における湖上交通の必要性について問う。

市　市内の観光における湖上交通は、琵琶湖内を移動できる新たな観光ルートが創出される可能性があり、魅力的な観光資源であると考える。令和７年４月12日から民間事業者による新たな湖上交通ルートが開通され、市内の観光レクリエーション拠点である烏丸半島の来訪を促す手段となり、新たな観光需要の創出が期待できると考える。

草津市老人クラブ連合会

議員　老人クラブの復活や活性化に向けた支援の強化についての具体的な取組を問う。

市　生きがいや健康づくりを目的とした老人クラブの活動は、重要なものと考える。また、老人クラブの活性化に向けた支援について、昨年度、老人クラブ連合会の理事会で、課題の共通認識を深め、活性化に向けた魅力ある取組の推進で合意され、今年度から民間企業と連携した、スマホ教室、健康マージャン教室、eスポーツ事業を新たに行い、支援強化を図る。

その他の質問
- 市長の老人クラブ活動に対する評価

田中　詩織　みらいと維新の風

小学校におけるトイレ環境の現状と課題

議員　小学校のトイレ環境の不衛生な点が気になるが、各小学校の現状と課題を問う。

市　各小学校では、主に高学年の児童が週に３、４回清掃を行い、教職員が見回りや指導、必要に応じて清掃を行っている。また、職員作業によるトイレ清掃を、学期に１回程度定期的に行っている状況である。トイレの衛生環境面についての課題はあると認識しており、今後児童の声や現場の実態の把握に努めていく。

清掃業務と教職員の働き方改革

議員　清掃業務の一部を外部委託することや、新たな担当配置、既存職員の役割分担の見直しなど、教育的な効果を維持しながら、教職員の負担を軽減する現実的な方法の検討が必要ではないか。

市　衛生管理や教職員の働き方改革の観点の他、新たなコストの発生も考えられることから、費用対効果に加え、手法や頻度、清掃の範囲や業務水準等について、他市の事例も含め、引き続き検討を行っていく。

その他の質問
- 職員の安心と市民サービスの質を守るカスタマーハラスメント対策

中嶋　昭雄　輝勢会

全国都市緑化フェア誘致

議員　全国都市緑化フェアを誘致することで、全国から多くの方にご来場いただけるだけでなく、観光振興などの波及効果も期待できるか。

市　今年度開催されたぎふフェアの視察へ行った際には、全国から多くの方が来場し、大いににぎわっており、当該フェアを誘致することは、ガーデンシティくさつの実現に寄与するとともに、にぎわい創出の観点からも有効なものであると再認識した。

道の駅草津のリノベーション

議員　民間活力を生かした大胆な再整備について取り組んでいただきたいと思うが、市長の強い想いを伺う。

市　国の「道の駅」第３ステージ応援パッケージによる支援を受けながら、JAや運営事業者、地域住民、教育・研究機関などから意見をいただき、道の駅「草津」がハード・ソフトの両面から、周辺の琵琶湖などの恵まれた自然や観光施設との連携による相乗効果を発揮できるよう、再整備を検討していく。

その他の質問
- 地域や農業者の声をしっかりと聴き、取り組むこと

先成　俊士　市民派クラブ

待機児童解消に向けた取組

議員　働き方の多様化に伴い保育ニーズが高まっている。保育施設の整備と保育士の確保・定着に向けた対策を伺う。

市　増加が見込まれる低年齢児の保育需要に対応するため、令和８年４月に開設予定の小規模保育施設の施設整備を支援する。また、保育士等奨学金返還支援事業や保育士等就職定着応援支援事業の継続と保育士確保に向けた取組の強化により、保育士の確保と定着に努めている。

送迎保育ステーション導入検討

議員　潜在的待機児童対策として、流山市や箕面市では「駅前送迎保育ステーション」を導入。本市での導入検討について伺う。

市　利便性の高い駅周辺等に設置することで、自宅から遠い保育所の利用が可能となり、定員に余裕がある施設の有効活用や保護者の送迎負担の軽減が図れると認識。現状、市内全域で施設に空きがほぼない状況であり、整備による効果が得られにくい。今後も先進的な施策の把握に努め、本市の保育ニーズに沿った必要な施策を研究する。

その他の質問
- 保育士確保に向け、「紹介・インセンティブ補助」の導入検討

田中　香治　草政会

障害者移動支援事業の報酬単価

議員　利用者、事業者が共に納得のできる移動支援サービス環境整備への具体的な改善策や今後の検討について伺う。

市　昨年度、基幹相談支援センターで移動支援事業者に対するアンケート調査を実施した。今年度は、草津市障害者自立支援協議会にて移動支援事業の課題別懇談会を設置し、このアンケート結果をもとに、各事業所の状況や利用者のニーズを踏まえて、懇談会において議論を行う。

草津小学校の教室不足に対する解決策

議員　令和８年から令和10年に特別支援教室が不足する事態となった場合、いかなる手法で解決に導こうと考えているのか。

市　草津小学校は、空き教室や他の用途に転用できる教室がないことから、今年度も、教室増設のための改修工事を実施している。今後の推計により、令和８年度以降に教室が不足することが想定される場合には、必要な対応を検討する。

その他の質問
- 入浴介助者の人材確保と賃金格差

野村　友子　みらいと維新の風

健康寿命の周知や理解

議員　健康寿命という言葉や概念が市民に浸透しているのか、周知や理解が意識づくりに必要と考えるが周知啓発に関する具体的な取組について伺う。

市　生活習慣の改善と生活習慣病の発症予防・重症化予防を図ることを目的に、バランスの取れたレシピを提供する「草津・たび丸Kitchen」や野菜摂取と運動習慣の重要性を啓発する「食と運動プロジェクト」、がん検診や糖尿病予防等の周知啓発に取り組んでいる。

くさつ健幸ステーション

議員　利活用の状況を含め、設置目的としている健幸情報発信としての機能、市民活動や交流の場としての役割が十分に果たせているのか所見を伺う。

市　交流が生まれる多くの施設にて利用いただき、日々の健康管理に寄与していると考えているが、利用促進については改善の余地があると認識している。昨年度の健幸都市づくり推進チームからも情報発信機能向上のための提案があり、新たな周知啓発を実施している。

その他の質問
- まちづくり協議会の「健幸宣言」
- 健康推進員の継続活動と担い手
- 健康推進アプリ「BIWA-TEKU」の周知や利用促進

小野　元嗣　輝勢会

安全確保のための警察官増員と交番増設

議員　県警１人当たりの負担は596人で全国ワースト３位。草津署は１人当たり1,000人超で、増員配置と交番の適正配置が最重要課題だが、市の考えは。

市　事件数の多い南草津駅交番や矢橋交番等を抱え、犯罪率が県内都市部で上位の状況が続いている。犯罪抑止には警察力強化が必要不可欠であり、国・県へ引き続き抜本的な体制強化を要望する。

UDCBK(アーバンデザインセンターびわこ・くさつ)の法人化

議員　法人化に向けた進捗や体制、また、社会実験を踏まえた南草津駅東口の整備の現状と駅前広場の整備方針を問う。

市　立命館大学との連携を基に産業界からの参画も視野に入れ、今年度下半期からの運営開始を目途に調整中。また、同大学の専門的知見も生かし、法人展開できるよう体制の充実を図る。法人化後は、国の補助制度等を活用し、滞在、交流できる空間創出に努め、取組で得た収益をまちに再投資していきたい。

その他の質問
- 企業版ふるさと納税
- 開庁時間の変更とDX推進
- 保育士の昼食と休憩時間

西川　仁　日本共産党草津市会議員団

消費税減税を求めること

議員　物価高騰から市民の暮らしを守る消費税減税を国へ要望することおよび、地方消費税交付金に対応する財源対策の所見について問う。

市　消費税は、我が国の税収の根幹をなすもので、消費税を原資とする地方消費税交付金は貴重な財源であり、とくに消費税率引き上げによる増収分は全て社会保障関係経費の財源であることから、減税要求の考えはない。地方消費税交付金は安定的な財源として重要なものであり、制度見直しが行われる場合は、国の動向を注視する。

身寄りのない高齢者対策

議員　警察庁調べの１人暮らしの自宅死の実態と特徴および、身寄りのない方への重層的な支援、「樹林墓地」の整備を問う。

市　警察庁調べで、県の1人暮らしの自宅死は601人で、65歳以上の高齢者が450人。その内、市では約1割程度。居住支援法人と福祉部局、住宅部局等で構成する居住支援協議会を県内市町で初めて発足し、相談を受け付けている。遺骨を合葬する樹木葬は、他自治体の事例や弔い方のニーズの多様化等を踏まえ検討する。

その他の質問
- 保育所の待機児童の解消
- フードバンク、こども食堂への支援

中島　美徳 輝勢会

農業経営と担い手の確保

議員　農業者からは「休みがない」「経営が厳しい」などの声が聞かれる中、国の施策に応じて、市でも農地の集積集約が進められているが、その方法と担い手の確保ができているのか伺う。

市　農地中間管理機構を通じた農地の賃借や、３月に策定した地域計画の取組を通じて担い手への農地の集積集約を図っている。また、担い手の確保については、昨年度に設置した就農支援員および就農相談窓口の取組を通じて新規就農者の確保に努めている。

スマート農業

議員　少ない労力と人手で大規模な農地を管理、耕作できるスマート農業が必須である。県や市、JAで、スマート農業を取り入れようとしたときの補助の有無について伺う。

市　県では、一部補助はあるが、市・JAでは現在独自の補助はない。しかし、アンケート結果からもスマート農業に対して高い関心があることから、市においては今年度スマート農業推進のための具体的な施策を検討していく。

その他の質問
- 草津ブランド
- 農業をはじめとしたキャリア教育

土肥　浩資 市民派クラブ

奨学金代理返還制度の導入支援

議員　市内中小企業に対し、制度の周知や導入にかかる意向調査、さらには制度導入のサポートを実施してはどうか。

市　本制度の周知については、市ホームページをはじめ、草津商工会議所等の関係機関と連携し周知していく。導入に当たっての課題や意向調査については、手法や内容を草津商工会議所と協議する。中小企業への制度導入のサポートについては、意向調査結果を踏まえ、検討していく。

同制度を導入した企業の負担軽減

議員　中小企業が抱える経営課題の解決の一助だけでなく、若者支援にもつながる奨学金代理返還制度を導入した中小企業に対し、制度活用にかかる負担を軽減する補助金を創設してはどうか。

市　本制度にかかる中小企業への補助金については、今年度から県において補助金が創設されたことから、まずは県の補助金制度の活用状況や意向調査の結果を見極め、導入を検討していく。

その他の質問
- 奨学金代理返還制度がもたらす若年層人口の流出抑制や流入促進の効果

藤本　晶 みらいと維新の風

出産前からの支援体制

議員　出産後に申請が必要な産後ケア制度について、妊娠中から相談・準備できる体制整備の必要性を伺う。

市　妊娠届出時や妊娠後期の個別面談などの機会を通じて、不安のある方に対しては、保健師や助産師が継続的に相談に応じ、必要に応じて関係機関と連携しながら支援につなげている。今後も切れ目のない支援体制の充実に努めていく考えである。

産後ケア制度の改善

議員　産後ケアの利用料や、申請の煩雑さが利用の妨げとなっている現状について、改善の必要性を伺う。

市　補助申請の簡素化や費用負担の軽減策については、他市の取組や医療機関の意見も踏まえ、研究を進めていく考えである。また、制度の分かりやすい周知や情報提供の充実にも取り組んでいく。

西田　剛 草政会

烏丸半島中央部複合型観光集客施設と道の駅草津

議員　市はこの度、烏丸半島の遊休地に民間活力による、人工サーフィン施設を中心とした複合型観光施設WAVE PARK BIWAKO（仮称）を誘致すると発表。令和10年５月開業をめざすとの事。また、隣地の道の駅草津の老朽化によるリノベーションが現在計画中で、令和10年完成をめざしている。サーフィン施設と併せた本地域の観光産業の活性化、関係人口の相乗効果が大いに期待されるところだが、双方における施設整備に対する考え方および、進捗状況について問う。

市　進捗状況については、（株）JPFが事業化に向けて検討されている。これと並行し、都市計画法における市街化調整区域の地区計画等について、関係部署と協議を行っているが、６月下旬には、事業推進の前提となる草津市土地開発公社との契約について、判断をいただく予定である。

八木　良人　みらいと維新の風

孤独死をなくすための官民連携

議員　地域特性に応じた孤独死防止策と、孤立高齢者支援の今後の進め方、また支援の最前線に立つ民生委員・児童委員への具体的な支援策について伺う。

市　地域包括支援センターで地域課題を把握しているが、優先順位は設定していない。民生委員・児童委員は、社会奉仕として活動しており、金銭的インセンティブは制度にそぐわないと考えている。孤独・孤立対策は関係機関との連携を深め、より効果的な支援体制の構築をめざす。

こどもたちが自ら身を守る力を育てる

議員　通学路の安全対策の情報をオープンデータとして公開することについて、また、こども自身が危険に気付き回避する能力を身に付ける教育について伺う。

市　通学路安全対策一覧については、市オープンデータカタログへの掲載を検討していく。こどもたちが自らの身を守る力を育てることは重要と考えることから、こどもたちの日常生活の中で安全意識を高めるために、ネットを通した保護者への配信や、家庭や地域での安全教育の推進につなげていく。

その他の質問
- 分団登校の責任所在
- 民生委員・児童委員の業務デジタル化

福田　茂雄　輝勢会

災害時の応急医療救護

議員　医療救護班の派遣要請、医薬品供給について、特に薬剤師会所有の医薬品共有システムの導入について伺う。

市　医療救護班の派遣要請は、被災状況を勘案し市災害対策本部長指示のもと早急に行う。医薬品供給は、薬剤師派遣要請等について協議しており、医療救護計画に反映していく。医薬品共有システムは、薬局の在庫医薬品の把握等につながることは有益と考えるため、薬剤師会の動向に注視していく。

学校環境衛生基準

議員　学校環境衛生として教室、空調設備が設置された（教室外）体育館等での気流検査、粉塵計配備による粉塵計検査実施について伺う。

市　気流検査は、今年度から年２回実施を計画している。昨年度においては、教室および理科室での実施となったため、体育館では実施していない。浮遊粉塵検査は、老上西小学校で今年度に実施予定で、他小・中学校等においても実施検討していく。粉塵計は、災害時の急な事態にも対応できるよう配備を予定する。

藤井三恵子　日本共産党草津市会議員団

学校給食費無償化の継続を

議員　市は、小学校給食費無償化を１学期のみ実施したが、その反応と物価高騰対策として継続の考えはないのか。

市　保護者からの問い合わせや継続希望も一部聞いているが、今回は国の物価高騰対策予算を使ったため、市独自の継続は財源的に厳しいと考えている。令和７年２月に、自・公・維３党合意では令和８年度からの無償化実施の方向を示唆していることから、国の動向を注視したい。

リチウムイオン電池の回収対応

議員　国から、４月にリチウムイオン電池の回収についての通知が出された。今後の回収方法の変化や市民への周知徹底について伺う。

市　リチウムイオン電池は、現在膨張や変形等がないものについては、リサイクルを行っている（一社）JBRC回収協力店への持ち込みを案内するとともに、膨張や変形等があるものについては、クリーンセンターと市役所環境政策課の窓口にて回収している。様々な製品に使われているため、品目名の例示や危険性、適正な排出方法など周知、啓発を行い、回収方法についても安全性や住民の利便性などを考慮して調査研究していく。

その他の質問
- 農業支援
- 就学援助制度の拡充を

瀬川　裕海　草政会

草津市消防団

議員　市消防団組織の休団制度と機能別団員制度の導入について伺う。

市　休団制度については、子育てや介護、仕事の都合等で活動の継続が一時的に困難になる団員がいるため、制度導入に向け取り組んでいる。機能別団員制度については、個別避難計画の策定において、要支援者と共に避難される避難支援者の選定が困難となり、計画策定が進まない事例があることから、大規模災害時の避難支援に特化した機能別団員制度の導入を検討している。

湖南広域行政組合

議員　増加傾向にある救急車の正しい要請の仕方を広報する必要性と、人員体制の強化について伺う。

市　緊急性がない場合は、他の交通機関等を利用いただくよう市ホームページで啓発している。また、県は令和７年10月から救急安心センター事業を県全域で展開する予定であり、本事業の周知と利用促進により、不要不急の軽症者の救急搬送の抑制に努める。第12次消防計画の人員計画では、救急出動件数の増加への対応をはじめ、消防力の充実強化を目的とし、27人の増員を計画している。

遠藤　覚 草政会

指定管理事業者の適正判断

議員　事業者の定款・登記記載事項の事業の目的に、「公共施設の運営・管理」をする旨の記載が必要である。

市　記載の有無は、選定審査要件に該当せず。豊富な経験等を持ち、質の高いサービスを提供できることが大切。詳細については、事業計画をもって判断していく。選定時に登記がなされていることを求めることは、事業者の経済的負担等となり、新たな事業者の参入の妨げになる可能性がある。

指定管理料に物価高騰分の見直しを

議員　指定管理料は、５年間固定。管理料は、公共工事と同様に人件費の上昇・物価高騰に対応した対策が早急に必要。

市　人件費については、事業者の創意工夫が図れないため、今年度新たに管理を開始した施設から対応策を導入した。物価高騰等への対応については、事業者による縮減が図られやすいことから、リスク分担において事業者で負担いただくものとして、支援策は設けていない。今後、他自治体の事例等を調査研究する。

その他の質問
- 市施設の分煙化を図り、受動喫煙防止に努めることについて

西垣　和美 公明党

低所得世帯への家賃補助制度の創設

議員　市営住宅の高い応募倍率の現状や住宅確保要配慮者の増加に対応するため、家賃補助制度の創設やニーズ把握のための福祉と建築部門の連携体制強化について伺う。

市　家賃補助については、家計改善支援や住居確保給付金により対応しており、新たな制度創設は考えていない。連携体制については、本年スタートした居住支援協議会を活用し、庁内関係各課と情報共有、既存住宅資源の活用を進めていく。

未病対策と社会的処方の推進

議員　病気になる前に予防する未病段階での対策や、孤立・孤独等の防止として地域資源と住民をつなげていく役割の地区担当保健師の体制強化を。

市　「健幸都市づくり」の視点での施策展開が、未病対策に合致すると捉えている。各部門に分散配置している保健師による部門間連携や地域資源とのネットワーク構築を進めることで、効果的な保健活動の推進を図っていく。

その他の質問
- 重層的支援体制のアウトリーチ支援の地域への周知と、民間の強みを生かすための協働体制

知ってほしい、議会の活動

立命館大学×研究×起業・事業化の拠点

令和7年5月23日、立命館大学びわこ・くさつキャンパスに新設された、「グラスルーツイノベーションセンター（GIC）」と「立命館先端クロスバースイノベーションコモンズ（CVIC）」を見学しました。GICは、学生・研究者・企業・地域がつながり、新たな発想を形にし、社会課題解決に挑戦するオープンイノベーション施設。CVICは、スポーツ健康科学など多様な分野において、VR⑤などのXR⑥技術を活用し、現実と仮想が融合する世界が人の体や生活に与える影響などを多角的に研究する施設です。両施設とも社会課題解決に向けた最先端かつ実践的な拠点であることを実感しました。草津から新たな価値創造の可能性を感じ、この施設がどのような革新を生み出していくのか、議会としても見守っていきたいところです。

▲GIC見学会の様子

▲GIC外観イメージ

▲GIC内観イメージ

⑤VR（バーチャル・リアリティ）
仮想現実。コンピュータによってつくり出された仮想空間を、まるで現実のように体験できる技術。

⑥XR（クロスリアリティ）
現実世界と仮想世界を融合させる技術の総称。

知ってほしい、議会の活動

「討議力向上に向けた研修会」を開催しました。

令和７年６月12日に、充実した議会運営を行うために必要な討議力の向上を目的として、講師に日本ディベート協会（JDA）の副理事長 瀬能和彦さんを迎え研修会を実施しました。

本研修会のねらいは、権限に頼ることなく、相手に納得してもらうことで人を動かす力を養成することです。午前中は、論理的な発言のポイントなどを学ぶ講義を実施し、午後には各チームに分かれてディベートを行う実践形式の演習を行いました。

演習では、相手の主張を受け入れつつも、論理的で根拠のある主張を継続する必要があり、論理的構成力・傾聴力・表現力の重要性を改めて認識しました。

今回の研修を通じて得た学びを生かし、今後も継続的な研修や演習を実施することで、草津市議会の討議力向上に取り組んでまいります。

▲講義の様子

◀▲実践形式の演習の様子▶

草津市議会ホームページ

https://www.city.kusatsu.shiga.jp/shigikai/

スマートフォン専用アプリ

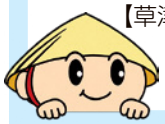
マチイロ

SideBooks（ちいき本棚）

ご意見・ご質問をお聞かせください

本号に記載している内容等について、市民の皆様からのご意見・ご質問をお待ちしております。

いただいたご意見をもとに引き続き、より良い議会だよりの作成に努めていきます。



【草津市議会】〒525-8588　草津市草津3丁目13番30号
TEL.077-561-2413／FAX.077-561-2485
Eメール　gikai@city.kusatsu.lg.jp

広報広聴委員会

会派選出

- 輝勢会……横江　政則
- 草政会……遠藤　覚
- みらいと維新の風……藤本　晶
- 市民派クラブ……杉江　昇
- 公明党……西垣　和美
- 日本共産党草津市会議員団……藤井三恵子

編集後記

６月定例会閉会日に、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」を盛り上げるため、出席者全員で、啓発用の草津市オリジナルポロシャツを着用しました。草津市は、市と市議会が一丸となって、国スポ・障スポに向けた取組を進めています。

草津市議会広報広聴委員一同